

新聞部取材「新年お正月 遊行寺」

1月1日、2日に遊行寺を参拝される地域の方々取材しました。1日の正午頃、お昼時で人数は減ったものの、初詣での人々が600人ぐらいは参拝されていました。参道いろは坂には、屋台も多く並んでおり大賑わいでした。参拝者の5人に「今年の抱負」を伺ってみました。

1人目は、50代夫婦の女性で「去年体が痛くて介護の仕事を退職したんです。それで、今年病院へ行って治療をしてもらって、また介護の仕事に付きたいです」と真剣な表情で抱負を語ってくれました。

2人目は、高校1年生の男性で「特にないな～。強いて言うなら病気にならず健康に過ごすことかな」と思い浮かぶ抱負を語ってくれました。

3人目は、10代女子大学生で「健康に過ごすこと。私は、体調不良になりやすくて大学の授業を休まず理解していくことが今年の目標です、体調管理をしっかりやっていきたいです」と話してくれました。

4人目は、小学2年生の男の子で「50メートル走で7秒出したい」と笑顔で話してくれました。

5人目は、高校1年女子学生で「部活と勉強を文武両道」とカッコよく応えてくれました。

続いては、遊行寺のお坊さんに取材許可をいただいて、本堂を取材させていただきました。賽銭箱の前には100人ぐらいの長蛇の人々の列がありました。本堂では毎年お正月に阿弥陀様の前に祈願所の場が設けられ、祈願しに来た参拝者の前で御経が唱えられています。13時は9名の方が祈願しにいらしていました。3人の方に本日の祈願について聞いてみました。→続きは、PDFをお読みください。

1人目は20代くらいの女性で「厄よけです」と応えていただきました。2人目は、40代夫婦で「厄よけと夫婦で心願成就」と応えてくれました。

普段と違うのは参拝者の数だけではなく、遊行寺の中雀門も開かれていました。中雀門は、安政6(1859)年に建設された遊行寺境内で最も古い建造物で、勅使門として普段は閉門していますが、現在は遊行上人が出立帰山する時や、開山忌行列等の諸行事に合わせて開門されており、お正月は開いていました。普段とは違って開放感ある風景でした。

宇賀神社の前では、干支入りの御神酒が一合杓1,500円、五合杓3,000円と水みくじが200円で授与されており、宇賀神御寶銭は「皆様へ行き渡るように」と一人一つ無料で貰えます。私は、「水みくじ」の一つ求め、「水みくじ占い処」というところで水で浸して見てみると、金運は「急ぐと高い買い物になる みきわめて」、営業 仕事では「しんぶん 本をよむも きょうよう なり」恋愛では、「失言して 心のきずなこわすな」と書いてありました。

宇賀神社の奥には銭洗弁天があり、小銭をザルに入れて湧き水に浸して、洗っている方もいらっしゃいました。宇賀神社から下ると池があり、その周辺の工事が終わっており、舗装がきれいになっていて、池の水もきれいになっていました。以前の鯉は他に移されたのか、現在は金魚が泳いでいました。

2日は、遊行寺の横を通る旧東海道で箱根駅伝(往路)が行われており、応援に駆けつけた人で賑わっていました。「箱根駅伝を生で見るとは何回目か」を選手が通過する前に3人の方にインタビューしてみました。女子中学生に伺うと「2回目です。1年に1回しかないのも楽しみです。」と笑顔で話してくれました。2人目は、50代の女性で「何十年も見ていますよ。あっという間に通り過ぎて早いですよね。戸塚から平塚まで1時間で走るからすごいよね～」と感心した表情で語ってくれました。3人目は60代の女性で「何十回も見ていますよ。どこの大学を応援しているわけでもなく、選手が颯爽と走っている姿が面白い」と笑いながら話してくれました。神奈川大学の旗を持った藤沢青少年会館会長の栗田さんがイン

タビューに応じてくれました。

栗田さんは、「選手がもうそろそろ走ってくるから、気持ちが高ぶっています。もう何十年もこの場所で神奈川大学を応援しています。最近あまり成績が振るわないけれど、そんな中でも頑張ってもらいたいです。」と熱く語ってくれました。栗田さんは神奈川大学出身なので応援していると語り、その眼光から後輩、大学を思う気持ちが記者にも伝わってきました。続いて、日本体育大学の短距離選手の土田慎さんが応援に駆けつけており「私たちが、近くにいる人を巻き込むような感じで、日体大を一つにまとめて、団結力を高めて応援しています」と語ってくれました。全選手が通り過ぎると、多くの人が遊行寺に参拝していました。境内には、本堂からいろは坂にさしかかるぐらいの長い列ができており驚きました。

諏訪神社の取材についてはまたの機会に書かせていただきます。新年お正月遊行寺の取材にご協力ご理解いただきました皆様、有難うございました。記事をお読みいただき有難うございます。本年もよろしくお願いいたします。



境内には達磨の授与所が設けられていた



惣門に元旦初詣の掲示も見られた



境内には参拝に訪れた多くの人々



本堂の様子